



市政への相談事は  
佐藤ふみおへ  
電話029(831)5397  
029(834)7366

発行/2024年1月

# かすみがうら新聞

日本共産党かすみがうら市委員会  
かすみがうら市稲吉東4-5-18 Tel 029(834)7366 Fax 029(834)7367



日刊紙 月 3497円  
日曜版 月 930円

## かすみがうら市 第4回定例会

### 学校給食の無償化

### 今年3月分まで延長させる！

かすみがうら市議会第4回定例会は12月12日、本会議を開き一般会計補正予算などを全会一致で可決しました。補正予算第8号では、これまで9月から11月まで無償化していた学校給食費を24年3月分まで延長す

### 佐藤議員 調停案の受諾に賛成討論

### 旧ごみ処理施設解体費巡り、かすみがうら市が茨城県に調停申請

かすみがうら市は、4市町でつくる一部事務組合「霞台厚生施設組合」(小美玉市)で旧ごみ処理施設の解体費を巡る問題で、「旧ごみ処理施設」の解体費用は、これまで利用してきた自治体(右岡市・小美玉市)が支払うべき」として負担金の支払いを拒否してきまし



↑霞台厚生施設組合の旧ゴミ処理施設

かすみがうら市議会では昨年9月26日、調停申請の関連議案と、「解体費は石岡、小美玉両市が負担すべきだ」とする意見書を可決。市は翌27日、県に調停を申し立てました。宮嶋市長は「内容に関わらず示された案を受け入れる方針だ。早期解決を目指したい」と表明していました。

自治紛争処理委員 かすみがうら市に支払を勧告する  
県の自治紛争処理委員は12月7日、当市に支払いを勧告する調停案を公表。処理委員は、旧施設の解体後に4市町が利用する新施設が造られるなど「将来の事業継続を前提」として解体であると認定。「旧施設を共有財産と位置付け解体費用を4市町が負担することに合理性がある」と判断。一方、4市町の合意後に組合の規約などが改正されなかったことを「事務処理の観点

から問題で、複数の理解・解釈が生じうるものだった」と問題視し、明確な記録を残すよう要求。かすみがうら市の支払い遅延による損害について組合が請求を放棄するようにも勧告しました。

宮嶋市長は「大変残念。負担の合理的理由が示されず、決定過程に問題があった」としているが「県の信頼に基づく調停案なので重く受け止める。混乱を避けるための苦渋の決断」として、年度内に未払い分の精算をした」と述べました。

## かすみがうら市 第4回定例会

### かすみがうら市議会 イスラエルによるガザ攻撃中止を即時戦への外交努力を求める意見書

かすみがうら市議会は11月28日の本会議で、「イスラエルによるガザ攻撃中止を即時戦への外交努力を日本政府に求める意見書」を全会一致で可決しました。

意見書は「イスラエルの大規模攻撃により、パレスチナ・ガザ地区の状況は一子ども達の墓場と化し、人々の生き地獄となっている」と言われる

### 議会傍聴記

前市政(坪井市長) & 現市政(宮嶋市長)をなぜか比べている▼素直に見て前市政では市長に近い企業の仕事づくりが主中身ではなかったかと思う。金権政治は自民党政治が国民の怒りをかい、国民は賃金が上がらず物価高で困っているのに不正な金集め一腐りきった現政権に絶望する。これを正すには政治を変えるしかない▼前市政も地方版に見えるのだが、失礼だろうか比べて、宮嶋市政 前市政の負の遺産と格闘しながら少しずつ市民視線をつよめようとしている。特定の誰かのためではなく、困っている人を真ん中にした市政への移行が始まった、と感じる▼国政が財界言いなりだから、地方政治の難しさを抱えながらだが自主独立、市民の意見を聞き民主的市政の実現をと期待している▼マスクミに登場する機会も増え、市内外から注目されている。優しく、暖かい行政がもたらすものは、人々の笑顔・信頼・暮らしの安定・未来への希望へと繋がるのではないかとさえ思える(H・K)



議員問  
藤質  
佐一

### 水道料金の値上げにつながる

## 1県1水道事業は見直しを！

佐藤議員は11月30日の一般質問で、茨城県が新たに策定した『水道ビジョン』である1県1水道について、「水道料金値上げの恐れがある」と指摘し、かすみがうら市の水道事業の検証を求めました。

佐藤議員：茨城県は水道事業の広域化を推進し、現在は「検討・調整会議」と称して水戸市を除く43市町村との会議を開催している。水戸市の高橋市長は今年の9月11日、茨城県が進める「1県1水道に参入しない」と表明した。44市町村うち水戸市が参加しないということになると、この計画自体は頓挫したことになるのではないか。

上下水道部長：本市としては、「人口減少社会においても、安全で強靱な水道を維持させる」ことを基本目標として水道事業の運営に当たっております。今後とも作業部会へ参加し情報共有・情報収集を図ってまいります。いずれにしても、県の進める「水道事業の広域化」が市にとってメリットがあるかどうか情報収集を進め、逐次判断してまいりたいと考えている。

佐藤議員は「日本共産党の水戸市議団は、『水道料金の値上げになりかねない、県の過大な水開発（霞ヶ浦導水事業や八ッ場ダム建設など）事業の責任を市町村に押しつけるもので参入しないよう』

に求めている」と指摘した上で、「1県1水道は市町村などが管理運営する水道事業を県内で一本化して料金などの統一を目指すものだ。水戸市の高橋市長は9月11日、市独自の検証で水戸市の給水原価が1県1水道に移行した場合に比べて安く抑えられると答弁し、市民負担の増大と水道の安定供給、健全経営を考慮した場合に広域連携に



佐藤議員は「水戸市議団は『市町村の自己水源を閉じさせて余っている高い県の水を買わせることが目的だ』と告発している。しかも、『県の用

水供給事業は水道事業者の浄水施設の更新の必要性を考慮したものという記載があるが、県内105か所ある浄水場について、対象となる浄水場を明らかにしないままに35まで浄水場を減らすという計画がある」と批判し、水余りの中で水戸市が受水している県水道の停止と県中央広域水道からの撤退、霞ヶ浦導水事業の中止を求めている」と説明しました。

「水戸市は独自の水源として楮川ダムがあり、その水源と県水との対比シミュレーションをしてみたら、高くなってしまおうということをやめた経緯があるようだ。当市は独自の水源として地下水がある。県の用水供給事業については、県南と県西を一体化するとしている。そうなるのかは、上下水道部長が申請度は県中央の高い水をリット・デメリットを購入しろという状況が生まれてくる可能性がある。水道事業には浄水建設の更新必要だとあるが、



## マイナンバーの強制 保険証廃止するな！



確認書⑤資格情報のお知らせ⑥1年間だけの現行の保険証。混乱は必至だ」と批判し、マイナンバーの強制と保険証廃止しないよう主張しました。

政府は健康保険証を廃止しマイナンバーカードで対応するといいますが、今でもトラブル続きます。佐藤議員は、当市の現状とその対応策について質しました。市民部長は「マイナンバーカードの交付状況につきましては、11月5日時点で住基人口4万628人に対して、申請受付件数が3万4323件で、人口に占める申請割合は84・5%、またそのうち交付件数では3万478件で、人口に占める交付割合は

**6種類もある！窓口で扱う「保険証」関係書類**

いまは	保険証 だけ
来年秋から	マイナ保険証 暗証番号のないマイナ保険証 被保険者資格申立書 資格確認書 資格情報のお知らせ
1年間だけ	現行の「保険証」

しかも、2026年には「新マイナンバーカード」を発行！

百条委員会

要望書偽造問題で

田代代表の証人喚問を実施

久松議員の関与が悉く明らかに

「旧筑波ハウスの跡地利用に関する署名要望書」に関わる久松公生議員の署名活動に関する疑念に関する調査特別委員会（百条委員会）は、10月31日、12月8日及び先ず、矢口委員長が主尋問を行いました。

矢口委員長…どのような経緯で、署名運動の代表者に就任したのですか。

田代氏…私は、令和元年の11月からパソコン教室を運営しています。その場所が今回の旧筑波ハウスのすぐそばにあります。

田代氏…久松議員は近所であるということと先の市長選でお手伝いもさせてもらいました。要望書のチェック等を含めてお願いしました。委員長…署名は、誰からどんな手法で集めたのですか。

田代氏…久松議員も含めて、私の生徒さんなど、ねずみ算式に増えていった。

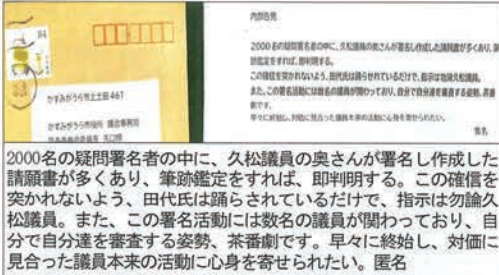
田代氏…私は偽造があったとは思っていません。委員長…偽造の署名が合意や協議があったんですか。

田代氏…私は偽造があったとは思っていません。委員長…どのような経緯で署名の偽造が発生したと考えられますか。

田代氏…悪意のある人がこの署名を潰してやろうと思えば、本当は書いたのに書いてなかったと言ったりともあり得ると思います。

委員長…署名簿を取り下げた理由は何ですか。

田代氏…久松議員の6



田代氏…久松議員は近所であるということと先の市長選でお手伝いもさせてもらいました。要望書のチェック等を含めてお願いしました。委員長…署名は、誰からどんな手法で集めたのですか。

田代氏…久松議員も含めて、私の生徒さんなど、ねずみ算式に増えていった。

田代氏…私は偽造があったとは思っていません。委員長…偽造の署名が合意や協議があったんですか。

田代氏…私は偽造があったとは思っていません。委員長…どのような経緯で署名の偽造が発生したと考えられますか。

田代氏…悪意のある人がこの署名を潰してやろうと思えば、本当は書いたのに書いてなかったと言ったりともあり得ると思います。

委員長…署名簿を取り下げた理由は何ですか。

田代氏…久松議員の6



茨城県後期高齢者医療広域連合

日本共産党が保険料の値上げをするなど申し入れ 医療給付費準備基金は過去最高の65億円、この活用を！

月9日の質問で、市長は何千人の署名が集まろうと複合施設は建設しないと突っぱねられた等々から意味がないと判断した。委員長…取り下げは久松公生議員の指示があったのですか。

田代氏…指示はありませんが、報告はしました。委員長…取り下げた署名簿を点検して、実際に署名した人の署名簿を再度出し直されなかったの

はなぜですか。

田代氏…偽造ではないと思っている署名について偽造だと言われるので出し直してもしょうがないの思いからです。

佐藤委員…山形学弁護士の意見書は貴方が依頼したのですか。その費用は貴方が賄ったのですか。

田代氏…久松さんに誰か紹介していただけないかと相談したところ、紹介されたのが山形弁護士で、費用は私が支払いました。頼んだのですか。

田代氏…久松さんに聞いてみました。設置委員…自分で署名簿を撤回されたわけですが、署名簿は確認されましたか。

田代氏…処分して手元にはありません。

鈴木更司委員…どういった方法で処分されたのですか。

田代氏…言いたくない。※以下省略します。

茨城県後期高齢者医療広域連合の日本共産党の4人の議員（遠藤憲子、牛久市議、高野衛、田中久市議、川澄敬子、茨城町議、菊地昇悦、大洗町議）は、江尻かな、県内の日本共産党市町村議10人とともに12月18日、後期高齢者医療広域連合に対して2024年度後期高齢者医療制度の改定についての申し入れを行いました。

申し入れ項目は①来年度の保険料は、医療給付費準備基金等を活用して値上げはしないこと。②今年度末の医療給付費準備基金はこの一年間で14億円増えて過去最高の65億円となり、県にある後期高齢者医療の財政安定化基金51億円とあわせることと116億円となることを認めました。県広域連合は基金について被保険者の保険料負担をなるべく軽減するために活用する方向で検討したいと答弁しました。

# 新春宣伝

## 能登地震募金訴え 自民党政治を終わらせる年に!

### 佐藤議員

## 市内27カ所で街頭演説

佐藤議員は、1月3日・5日の2日間、かすみで市内27カ所で新春の街頭演説を行い、1日に起



きた能登半島地震の救援募金への協力を呼びかけました。その上で「企業団体献金も政党助成金もいっさい受けて取らない日本共産党を伸ばして、腐れ切った自民党政治を終わりにしましょう」と



新年の決意をのべ、かすみがうら市内27カ所で街頭から訴えました。市民からは声援や飲み物の差し入れがありました。

日本共産党の活動が光っています。いま大問題とな

っている自民党派閥裏金問題の端緒は、しんぶん赤旗日曜版の報道でした。日本共産党が、パーティー収入を含む企業団体献金全面禁止法案を国会に提出したことも注目を集めています。裏金疑惑の徹底説明、腐敗政治一掃のために全力を挙げます。

岸田内閣の軍拡増税、社会保障負担増は許せません。物価高騰で暮らしも大変だからこそ、日本共産党が一貫して訴えてきた消費税減税に期待と共感が広がっています。オスブレイ墜落事故に

「飛行停止」を求めず、辺野古新基地建設に突き進み、核兵器禁止条約批准に背を向けつつける異常な米国言ひの政治こそ転換しましょう。日本共産党が伸びれば、政治が変わります。自民党政治を終わらせる国民的大運動を起しましょう。来るべき総選挙での日本共産党の躍進にお力をお貸しください。

日本共産党衆議院議員 塩川 鉄也



「やっぱりたかかってこそなんだ」。昨秋、ジェンダーギャップ指数1位のアイスランドで43年ぶりに「男女同権スト」が行われ、空前規模の女性たちがレイキヤビクの街頭を埋め尽くした新聞報道に体が震えました。同

爪に火を点す庶民の暮らしをよそに裏金づくり。「自民党政治を終わらせよう」の怒りが突きあがる大激動の中で新年を迎えました。ジェンダー平等をめぐってこの数年、歴史的な変化が起こってきました。日本でも、世界でも、「女性の世界的復権」ともよぶべき変動です。「やっぱりたかかってこそなんだ」。昨秋、ジェンダーギャップ指数1位のアイスランドで43年ぶりに「男女同権スト」が行われ、空前規模の女性たちがレイキヤビクの街頭を埋め尽くした新聞報道に体が震えました。同



じころ日本でも、埼玉県議会の自民党県議団による児童虐待禁止条例案を、声をあげ取り下げさせました。「政治は変えられぬ」。101年の日本共産党の歴史をつないで、29党大会を成功させたいと思えます。「摘んできた花でもいいですか」とガザ人道支援募金に小学生の声。一日も早い停戦とパレスチナに平和を！声を上げていきます。

日本共産党元衆議院議員 梅村さえこ

### 女性パワーに期待します

最近、「すごい」と思うことがありました。

かすみがうら市の女性団体が、自分たちの要求で「小中学校給食費無償化、地場産・有機食材の拡充」を勝ち取ったことです。

12月議会において全会一致で採択され、国への意見書上程も決議されました。憲法に記載された「義務教育は、これを無償とする」という条項を

「義務教育は、これを無償とする」という条項を軸に、いま全国各地で広がり、茨城県内でもかすみがうら市は9番目に無償化になりました。共産党の佐藤議員が議会ですつと取り上げてきた「給食費無償化」が市民運動で、多くの署名で、声をあげることでも実現したのです。

今後は4月からの無償化と市が力を入れている有機食材が子どもたちに届くよう期待しています。

【稲吉東 女性】

行動して声を大きく広げよう！

23年日本母親大会 in 山口に参加した。延べ1

万2000人が参加・視聴、全国の母親、女性の熱い思いがあふれていた。今すぐ停戦を！行動して講演の清未愛紗さんのお声を大きく広げていきたい。

①パレスチナの現地で見て、本で学んで知識もある。あとは、行動あるのみという熱い思い。

②「われらは、世界の国民が等しく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。」日本国憲法の前文。日本国民だけではなく、世界の国民に思いを馳せる日本国憲法のすばらしさ。

自分たちの行動が小さな町の中で些細な事に思えてしまうこともあるけれど、母親大会で、声を上げる仲間が全国津々浦々にいることが肌で感じ、いつか大きな流れにして行ける希望を持てた。

志賀原発ではトラブルが幾重にも発生しました。地震国日本で原発は危険です。いまこそ、命を守る手立てが必要です。

【稲吉東 男性】

### 読者の広場



昨年5月には石川県珠洲市で震度6強の地震がありました。「いつ大災害が起こってもおかしくない状態だった。それでも抜本的対策が取られないのであれば、見捨てられた気分だ」と憤る人もいます。

熊本地震や11年の東日本大震災で、痛ましい災害関連死が起きました。避難所に段ボールベッドを導入するなど、安価で被災者の健康を最低限守る知見もこの間、積み上げられてきました。これらが生かされていないのは、どうということなのでしょうか。